



2024年4月11日

各 位

会社名 松竹株式会社  
代表者名 代表取締役社長 高橋 敏弘  
(コード番号 9601 東証プライム、札証、福証)  
問合せ先 上席執行役員 尾崎 啓成  
(TEL 03-5550-1699)

## 通期業績予想（連結・個別）の修正および減損損失計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年10月12日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は連結決算において、下記の通り減損損失を計上することとなりましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想の修正について

##### (1) 2024年2月期通期連結業績予想の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	87,730	1,300	130	1,870	136.10
今回修正予想 (B)	85,430	3,590	2,870	3,020	219.81
増減額 (B-A)	△2,300	2,290	2,740	1,150	
増減率 (%)	△2.6	176.2	2,107.7	61.5	
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	78,212	△776	1,359	5,484	399.30

##### (2) 2024年2月期通期個別業績予想の修正（2023年3月1日～2024年2月29日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	51,300	400	2,530	183.09
今回修正予想 (B)	50,310	2,430	4,010	290.21
増減額 (B-A)	△990	2,030	1,480	
増減率 (%)	△1.9	507.5	58.5	
(ご参考) 前期実績 (2023年2月期)	44,723	2,780	6,827	494.27

## 修正の理由

映像関連事業におきまして、一部の配給作品や映画館事業の興行収入が当初の想定に及ばずに売上は減少したものの、当社配給作品の「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」と「機動戦士ガンダムSEED FREEDOM」が興行収入約40億円の大ヒットとなり好稼働したこと、演劇事業も回復に弾みがつき不動産事業も堅調に推移したこと、全社的な費用の削減等により連結営業利益、連結経常利益、親会社株式に帰属する当期純利益は前回公表した数値を上回る見込みとなりましたので、上記の通り連結の業績予想を修正いたします。

通期個別業績予想も同様の理由で、修正いたします。

## 2. 減損損失の計上について

連結子会社において、劇場資産の原状回復工事に係る資産除去債務につき、新たな情報を入手したことにより、工事見積額の見直しを行いました。その結果、一部の既減損済みの劇場の資産除去債務に相当する固定資産等について、減損損失886百万円を特別損失に計上いたしました。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上